

今、改めて「母子関係」を学ぶ (講義+事例検討)

人の心の成り立ちを理解するための母子関係理論や発達理論を集中講義形式で学びます。今回は、ウイニコットの発達論と臨床を中心に据えて、臨床素材やディスカッションを挟みながら学びます。

子どもの臨床に携わる人にはもちろん、病態の重い成人クライエントに関わる人にも役立つ研修です。

講師：寺井 さち子（京都心理臨床研究所代表、龍谷大学・大学院非常勤講師）

講師：深津 千賀子（大妻女子大学名誉教授、千駄ヶ谷心理センター）

2020年2月23日(日) 10：00～16：30

◆会場 立命館いばらきフューチャープラザ カンファレンスホール
立命館大学いばらきキャンパス構内（大阪府茨木市岩倉町2）
最寄り駅：JR茨木駅、大阪モノレール宇野辺駅、阪急南茨木駅

◆定員 50名程度（先着順）

◆対象 臨床心理士、公認心理師ほか、職種や領域に関わらず母子関係に
関心を寄せる専門家

◆参加費 7,000円

◆内容

講義：ウイニコットの発達論と臨床

事例検討：幼児期の親子関係の影響は、大人になったその人の精神的発達とパーソナリティ形成にどのように現れているのかについて、事例を通して理解を深める

★事例：『ある成人女性の心理療法過程に見る“母子関係”的相
～生育歴と、精神病理と、子育てと～』（仮題）

◆申込み方法

まずは以下を明記の上、事務局までemailをお送りください。数日中に受付可否を返信いたします。

①氏名 ②よみがな ③所属 ④職種 ⑤臨床心理士資格登録番号 ⑥携帯電話番号

kensyu@saitokodomo.com 大阪彩都心理センター研修事務局

※docomo.ne.jp 及び ezweb.ne.jp は当方からの返信メールが届かない場合があります。

数日経っても返信がない場合、他のアドレスから再送信してください。

残席わずかです
申込受付〆切
2020年1月10日(金)まで (先着順)
満席になり次第キャンセル待ちになります

